

2016年3月期 第1四半期 決算補足資料

二つとない、をつくる。



1

目次

1. 連結 第1四半期業績
 - (1) 連結 損益概要
 - (2) 連結 油脂部門損益
 - (3) 連結 製菓・製パン素材部門損益
 - (4) 連結 大豆たん白部門損益
 - (5) 連結 地域別損益
 - (6) 連結 貸借対照表
 - (7) 連結 キャッシュ・フロー
 - (8) 連結 指標
2. 第2四半期業績予想及び通期業績予想
3. 単体 第1四半期業績

※1：本資料に記載されている金額は億円未満を四捨五入で表示しています。

※2：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2

1-(1) 連結 損益概要

(単位: 億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前期		
			増減額	増減率	
売上高	油脂	249	256	+7	+2.9%
	製菓・製パン素材	292	304	+13	+4.3%
	大豆たん白	98	102	+4	+4.3%
	合計	638	662	+24	+3.7%
営業利益	油脂	12	9	▲3	▲21.2%
	製菓・製パン素材	21	14	▲7	▲33.8%
	大豆たん白	2	2	▲0	▲4.1%
	合計	35	25	▲10	▲27.6%
営業利益率	5.5%	3.8%	▲1.7p	—	
経常利益	35	24	▲11	▲31.2%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	29	13	▲16	▲55.0%	
四半期包括利益	24	8	▲16	▲68.1%	

3

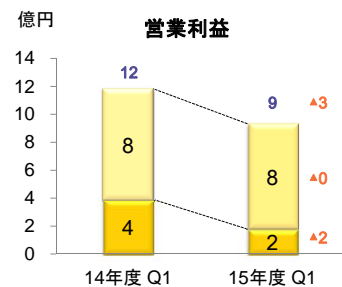
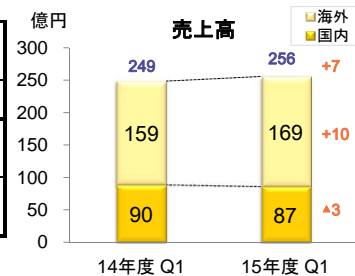
1-(2) 連結 油脂部門損益

(億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	249	256	+7	+2.9%
営業利益	12	9	▲3	▲21.2%

業績サマリー

- **国内**
ヤシ油・パーム油・チョコレート用油脂の販売数量は堅調に推移するも、販売価格の低下等により減収・減益。
- **海外**
米州などの販売が伸長したことや、円安による円換算額の増加も寄与し増収となるも、利益面では欧州での減益等により減益。



4

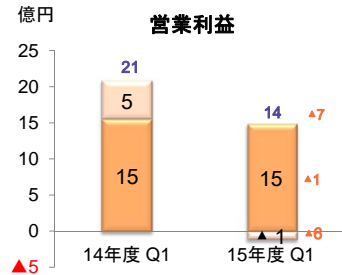
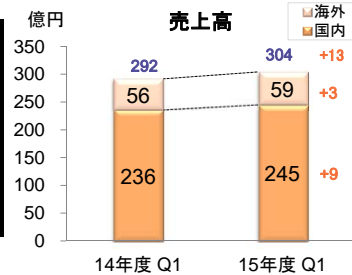
1-(3) 連結 製菓・製パン部門損益

(億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	292	304	+13	+4.3%
営業利益	21	14	▲7	▲33.8%

業績サマリー

- **国内**
チョコレート関連は販売数量が増加し増収、マーガリン・ショートニング・フィリング類も増収で全体では増収。採算面では原料価格が上昇し減益。
- **海外**
チョコレート・クリーム・マーガリン・ショートニング・フィリング類は販売が順調に伸長し増収。利益面ではブラジルの連結子会社ハラルド社の株式取得関連費用の計上を行ったこと等により減益。



5

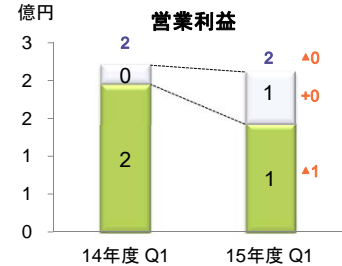
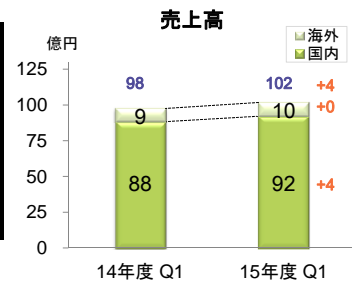
1-(4) 連結 大豆たん白部門損益

(億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	98	102	+4	+4.3%
営業利益	2	2	▲0	▲4.1%

業績サマリー

- **大豆たん白素材**
水産・発酵培地用途が減少するも、健康食品・惣菜・加工食品用途が伸長し増収。
- **大豆たん白機能剤**
飲料用途が伸長し増収。
- **豆乳**
豆乳飲料などが順調に推移し増収。
- **部門全体**
利益面は、販売の伸長による利益増加を上回る原材料価格上昇の影響を受けて減益。



6

1-(5) 連結 地域別損益

(単位:億円)

		14年度 Q1	15年度 Q1	対前期	
				増減額	増減率
売上高	日本	414	425	+10	+2.5%
	アジア	129	129	+0	+0.3%
	欧米	95	108	+13	+13.7%
	合計	638	662	+24	+3.7%
営業利益	日本	21	18	▲3	▲15.0%
	アジア	7	11	+4	+51.5%
	欧米	6	▲0	▲6	—
	消去	+1	▲4	▲4	—
	合計	35	25	▲10	▲27.6%

日 本:円安による原料価格上昇、大豆たん白素材の原料高等により減益。

アジア:チョコレート用油脂・クリーム・マーガリンの販売が増加し増益。

欧 米:チョコレート用油脂の販売が伸長するも、ハラルド取得関連費用計上等により減益。

7

1-(6) 連結 貸借対照表

(単位:億円)

	14年度 期末	15年度 Q1末	対前期末	主な増減要因
流動資産	1,186	1,231	+46	ハラルド新規連結による資産取込等。
固定資産	1,051	1,365	+314	ハラルド新規連結によるのれんの計上及び資産取込等。
資産合計	2,236	2,596	+360	
有利子負債	296	600	+305	ハラルド取得による借入金の増加等。
その他負債	432	492	+60	
負債合計	728	1,092	+364	
純資産合計	1,508	1,504	▲4	その他有価証券評価差額金の増加、為替換算調整勘定の減少等。

8

1-(7) 連結 キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前期
税引前四半期純利益	38	24	▲14
減価償却費	20	22	+2
他増減	▲29	▲36	▲6
営業キャッシュ・フロー	29	11	▲18
投資キャッシュ・フロー	▲19	▲245	▲226
フリー・キャッシュ・フロー	9	▲235	▲244
借入金等による調達・返済	▲2	257	+259
配当支払・自己株取得等	▲13	▲17	▲4
財務キャッシュ・フロー	▲15	240	+255
現金及び現金同等物増減(換算差額含む)	▲8	4	+12
新規連結に伴う増減	—	0	+0
現金及び現金同等物残高	138	132	▲6

(注)・減価償却費には、有形固定資産及び無形固定資産等の償却費を含めています。

・現金及び現金同等物増減には、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めています。

9

1-(8) 連結 指標

(単位:億円)

	12通期	13Q1	13通期	14Q1	14通期	15Q1
設備投資額	65	15	61	15	112	26
減価償却費	81	20	83	19	82	21
有利子負債	370	377	289	285	296	600
純資産(少持除く)	1,154	1,190	1,281	1,309	1,456	1,448
1株当たり純資産	1,342円	1,384円	1,490円	1,522円	1,694円	1,684円
総資産	1,971	2,018	2,022	2,046	2,236	2,596
自己資本比率	58.5%	59.0%	63.3%	63.9%	65.1%	55.8%
D/Eレシオ	0.32	0.32	0.23	0.22	0.20	0.41
ROE	7.6%	7.2%	6.7%	8.9%	6.8%	3.6%
ROA	7.3%	7.1%	7.4%	7.0%	6.3%	4.0%

(注)・減価償却費は、有形固定資産の減価償却費を表示しています。

・純資産は少数株主持分を除いた普通株式に係る純資産額を表示しています。

・D/Eレシオ=有利子負債÷純資産(少数株主持分除く)

・ROE=当期純利益÷純資産(Q1指標は、年換算しています。)

・ROA=経常利益÷総資産(Q1指標は、年換算しています。)

10

2 第2四半期業績予想及び通期業績予想

【連結業績予想】

(単位:億円)

	第2四半期累計			通 期		
	前 期	当 期	増 減	前 期	当 期	増 減
売上高	1,281	1,390	+109	2,719	3,000	+281
営業利益	64	63	▲1	142	160	+18
経常利益	64	60	▲4	134	156	+22
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	47	34	▲13	93	100	+7

【単体業績予想】

(単位:億円)

	第2四半期累計			通 期		
	前 期	当 期	増 減	前 期	当 期	増 減
売上高	694	707	+13	1,483	1,549	+66
営業利益	35	33	▲2	86	94	+8
経常利益	36	37	+1	89	103	+14
四半期(当期)純利益	28	23	▲5	57	69	+12

(注) 2015年5月8日発表の第2四半期(累計)業績予想並びに、通期業績予想は変更していません。

11

3 単体 第1四半期業績

(単位:億円)

	14年度 Q1	15年度 Q1	対前年同期	
			増減額	増減率
売上高	344	351	+7	+2.1%
営業利益	19	15	▲4	▲21.1%
経常利益	20	20	+0	+0.5%
四半期純利益	18	15	▲3	▲15.4%

12